

はいっ、
多数決の結果
にんちゃん
は食べる事
になりました

お別れの挨拶を
済ませてから、
代表者が逝かせて
あげてね

はい！

ごめんねえ
私はずっと
飼ってあげた
かったけど

クラスで
決まった事
だからあ

あんたは
最後まで
反対してた
でしょ！

にんちゃん！
私が最高に気持ちよく
逝かせてあげるからね！



私が
逝かせるの！

にんちゃんを
食べるのは私！

はいはい！

はっ
はっ

じゃあ誰に
やられたいかは
にんちゃんに選んで
貰いましょうか

ううっ
先生…

ズリ…

あら

俺
やっぱり
死にたくな

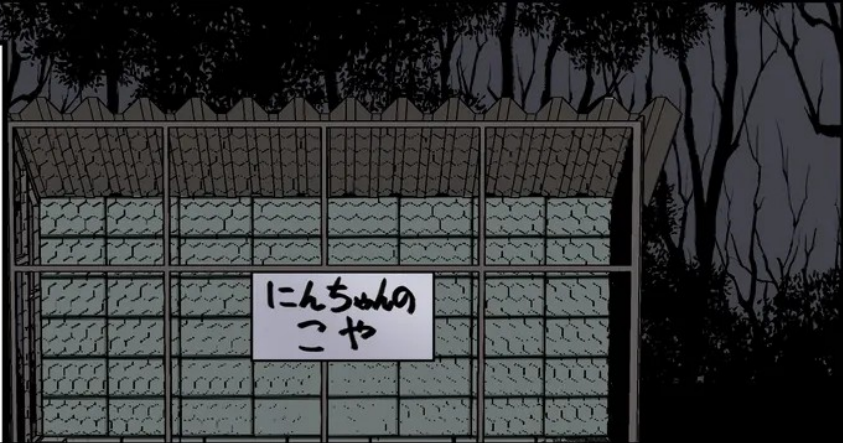
先生でも
いいのよ？

グ
イ
ッ
ッ

フェロモン

やっぱ
死んでも
いいかも

1日考えてから
誰に食べられるか
決めることに
なった



もちろん
サキュバスに
性的に
食べられれば
命を落とす事
になる…

うーん…
人生最初で最後の
セックスの相手

どの
サキュバスを
選ぶかなあ

あのエロエロな
環境で一生
童貞を貫くのも
キツそうだし

キイイ

私、本当は
にんちゃんを
食べたくなかった

ずっと一緒に
いたかったんだ

ムン

にん
ちゃん…

アーニヤ!?

にんちゃん
ごめんね…



でもね、これは
命の尊さを
知るための授業

この先
頂く性命を
尊重する
為に

私は
真っ先に賛成
した

恨んでくれて
構わない…

でもね、
だからこそ
明日は私を
選んで欲しい

そうしたら
一族に代々
伝わる…

人間屠殺
無限射精騎乗位で

死の
苦しみに
勝る快楽を
与えてあげる

ぎゅ





で…でも
明日までは
我慢
しない…
我慢するから、
明日は絶対に
私を選んでね

もういい殺す
にんちゃん殺す
だって
サキュバス
だもん
仕方ないもん



あ…
味見…
ちよっと
味見する
だけ…
おっ…
おいしいっ…



サキュバス
性総合格闘…

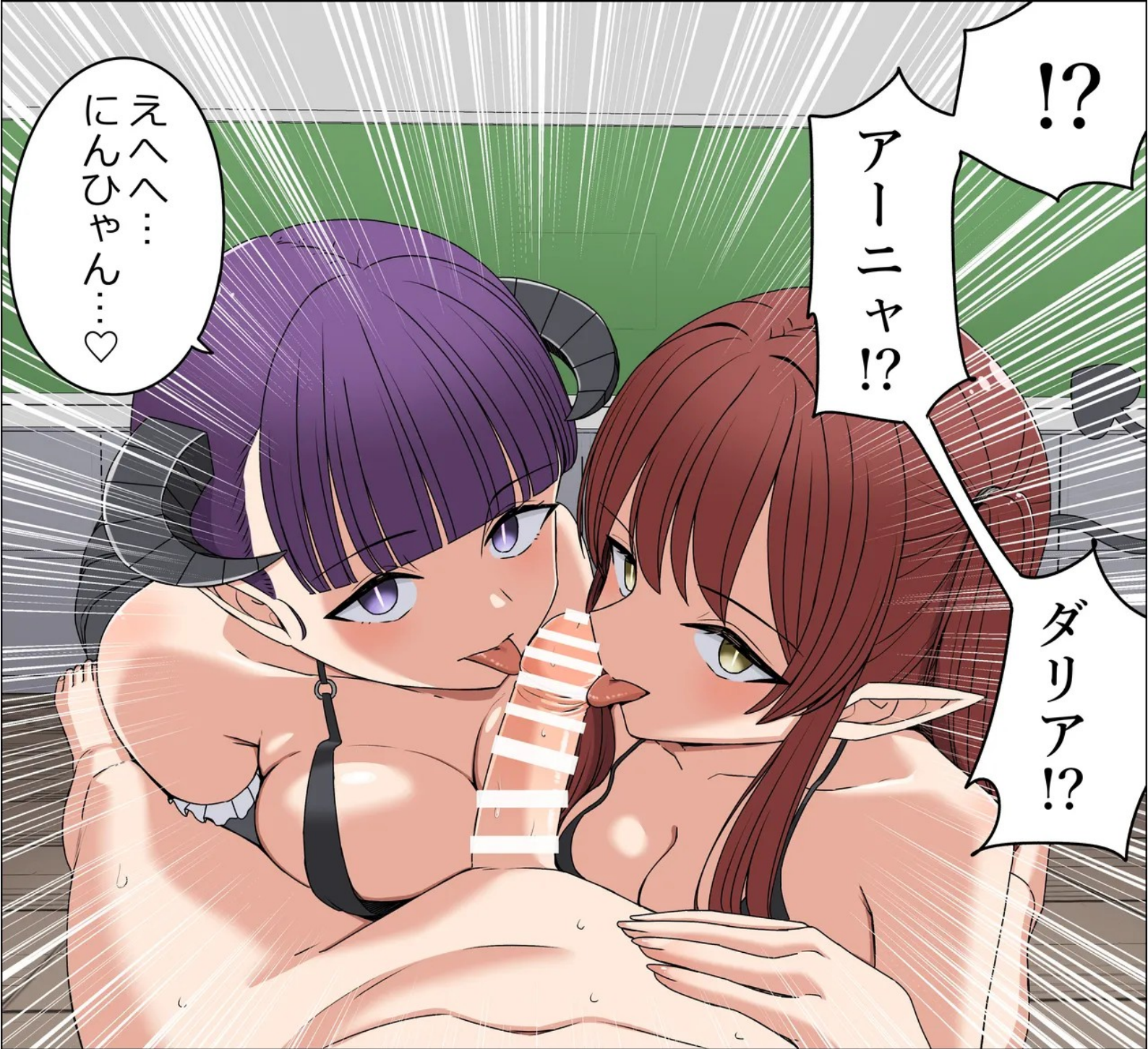
シャビット
S **H** **B** **T**
正常位で
ホールド
ブレイク
テクノ

このちんちん
ぶっ壊して
あげるからっ





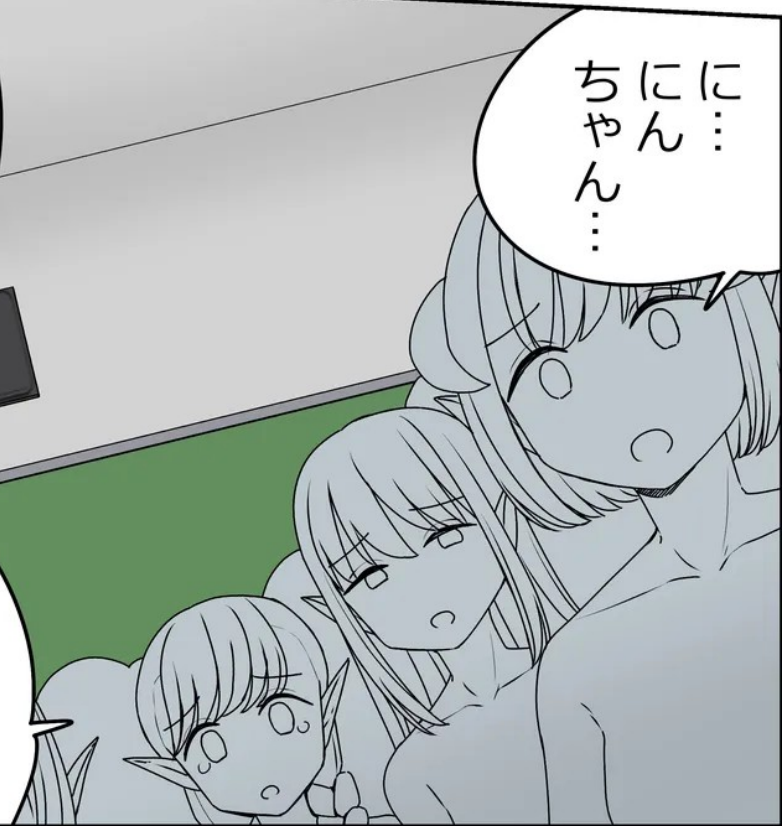




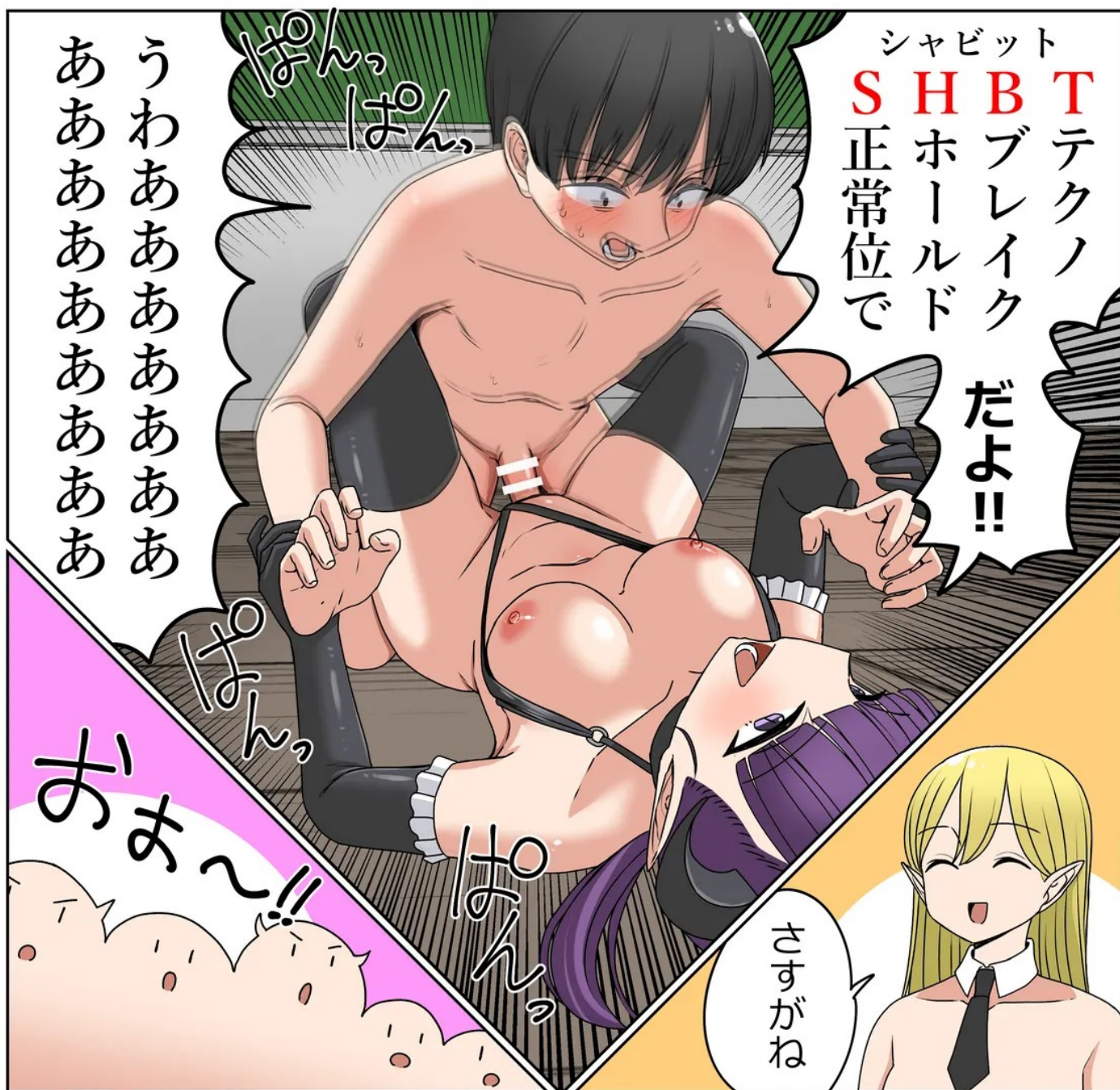
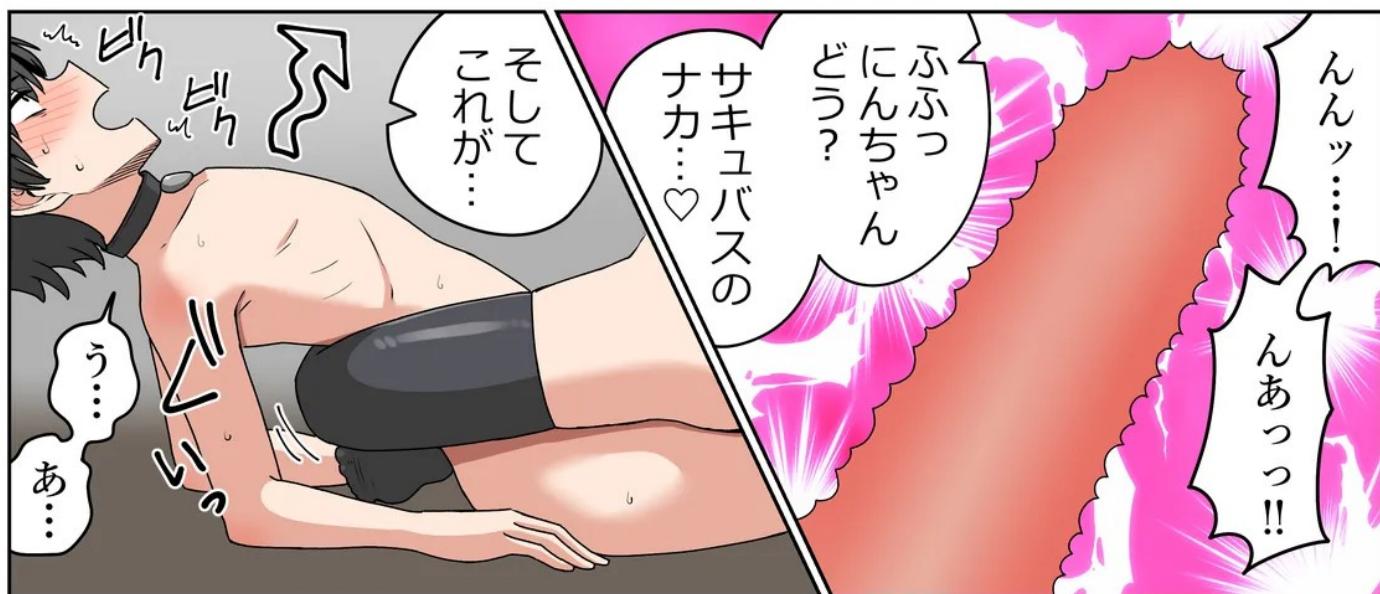


私たちが
何しても
反応しな
なつちや
つた

やっぱり
エリート
一族には
勝てない
かあ







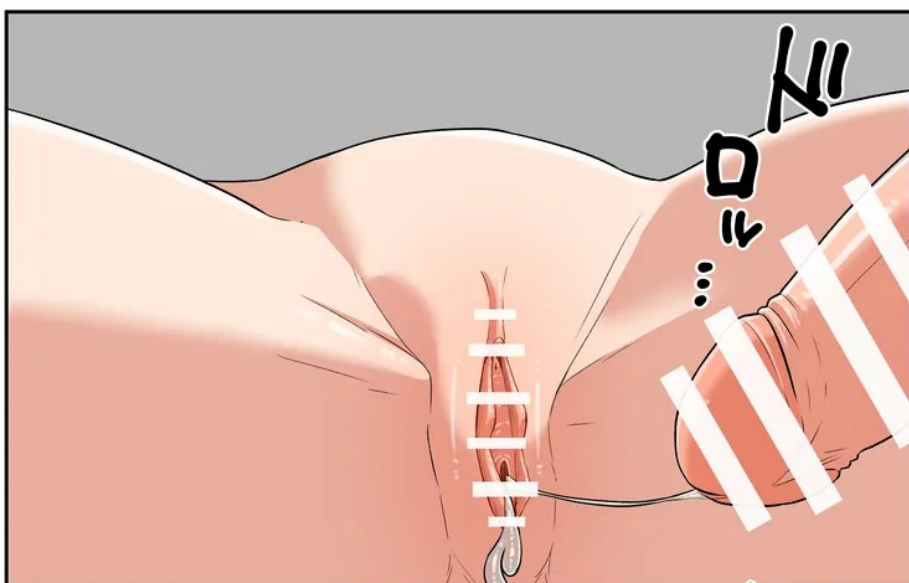


私がありがたく
頂くね...!!

人間の
にんちゃんじゃ
たぶん10秒も
持たない!!

にんちゃんの
性命...

にんちゃん!!
死な
イ
かないで!!



にんちゃん
と
過ぎ
した
日々

にん
ちゃん
の
命
……
しつ
かり
頂
いた
よ

あ
り
が
と
う

絶
対
に
忘
れ
な
い
か
ら



ね……



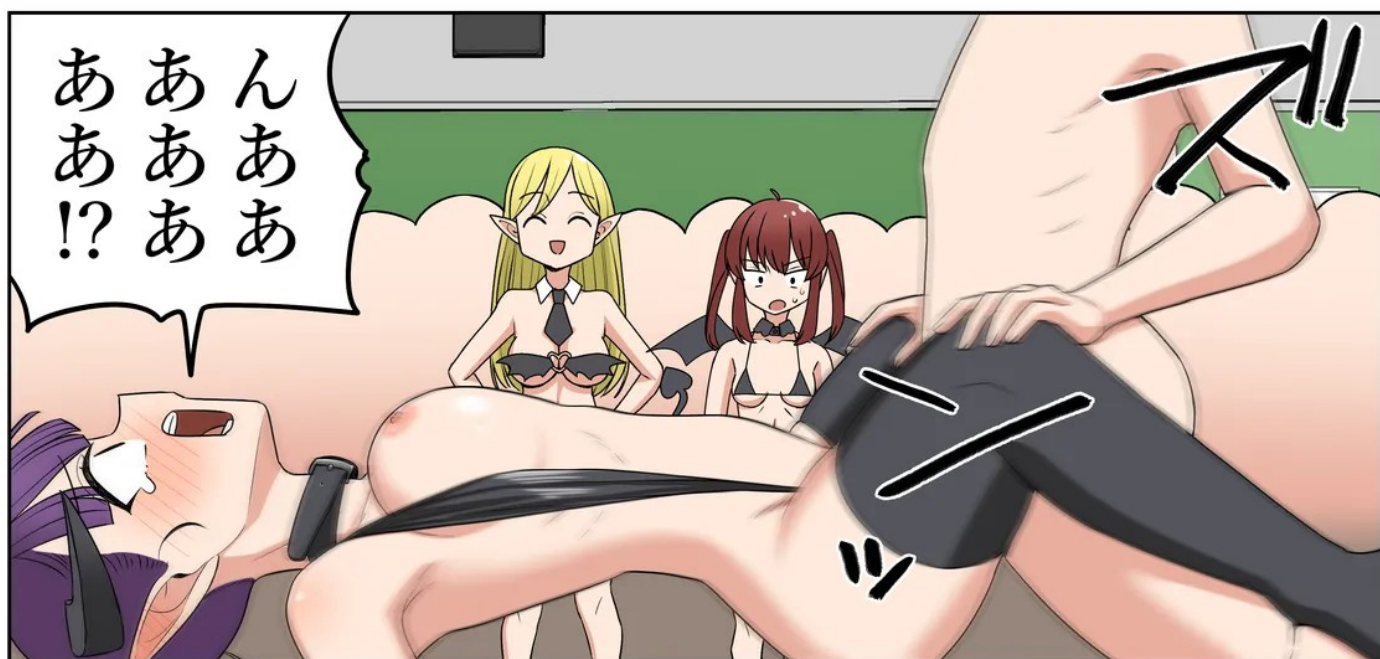
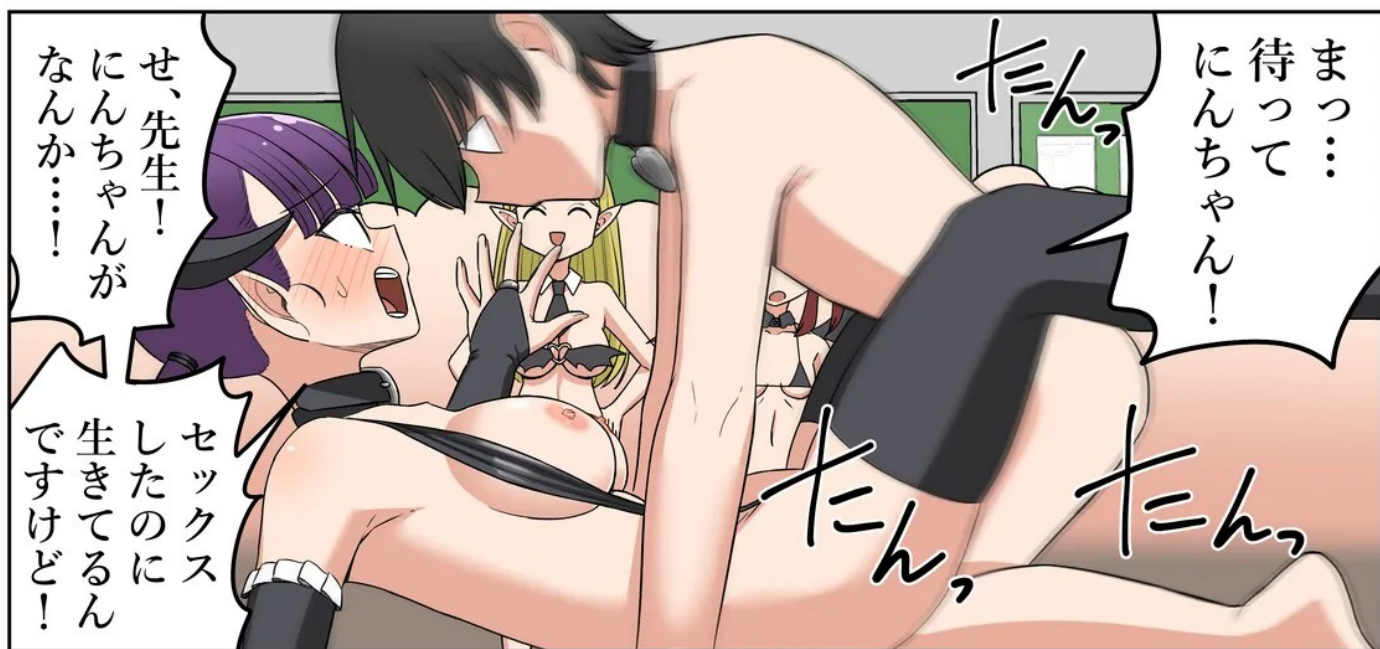
あッ!?

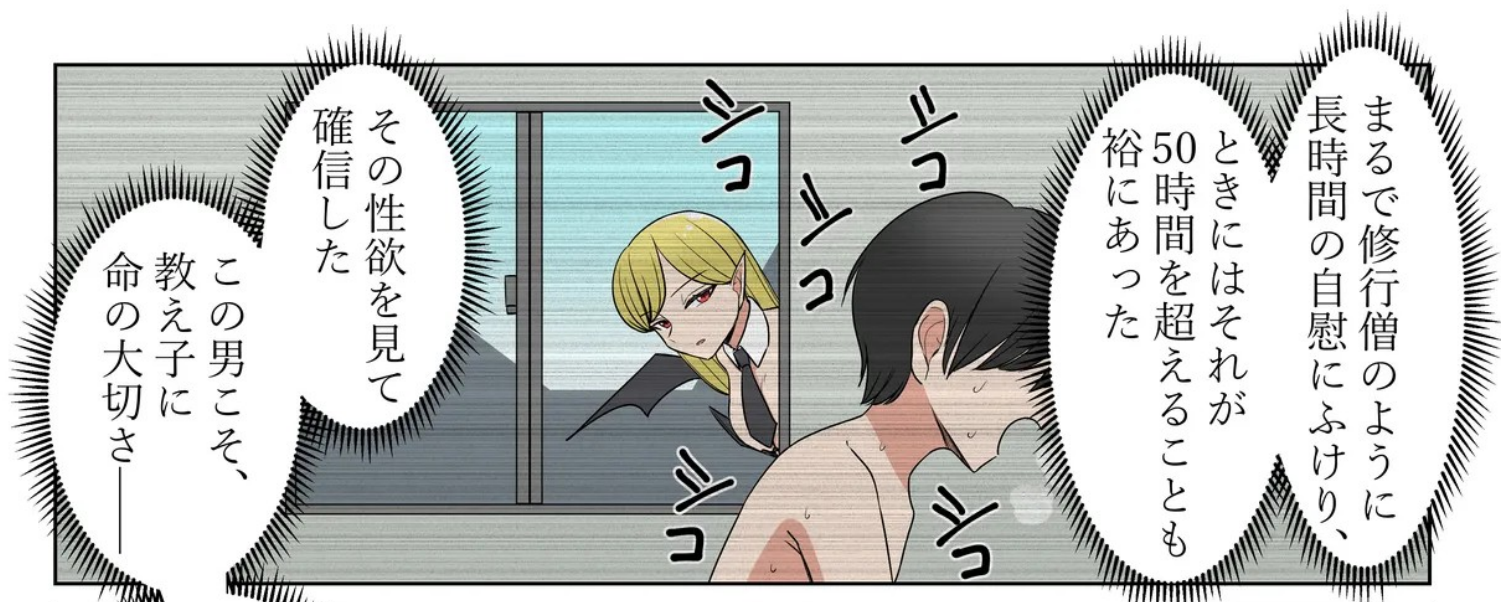
んああッ!?

命を
奪った
筈なのに...!!

確かに
セックスして

な...
なんで





ちよっ…
ちよつと待って
にんちゃん！

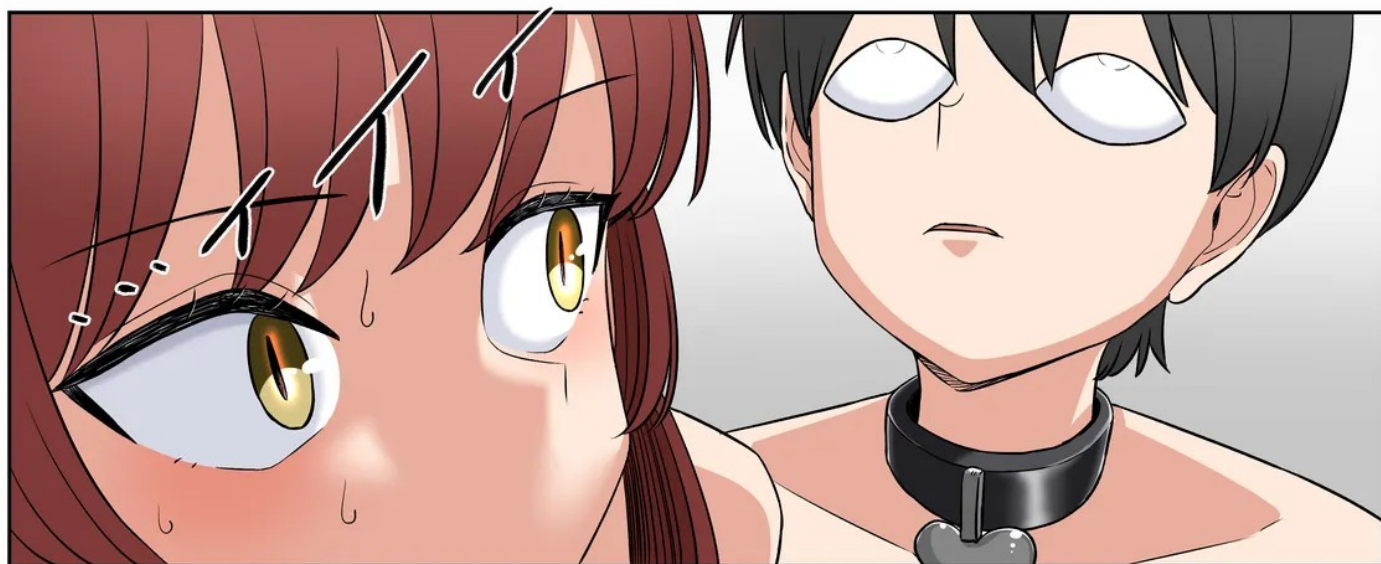
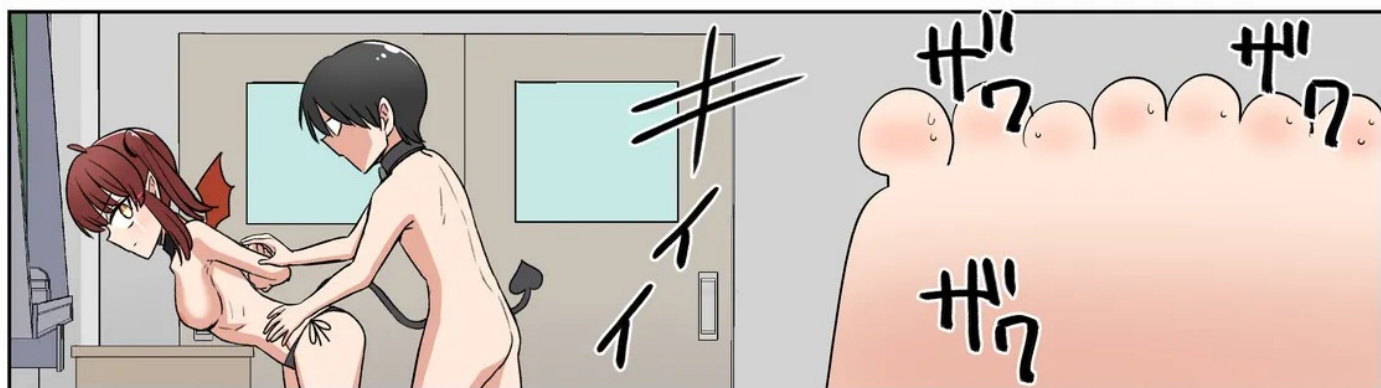
人間の方から
襲われるのは
なんか違うって
言うか…！

私の
サキュバスとしての
プライドが…!!

っ!!

ク
イ
ル





効いてない

白目剥いてて



嫌

犯されるみたいで

無理やり

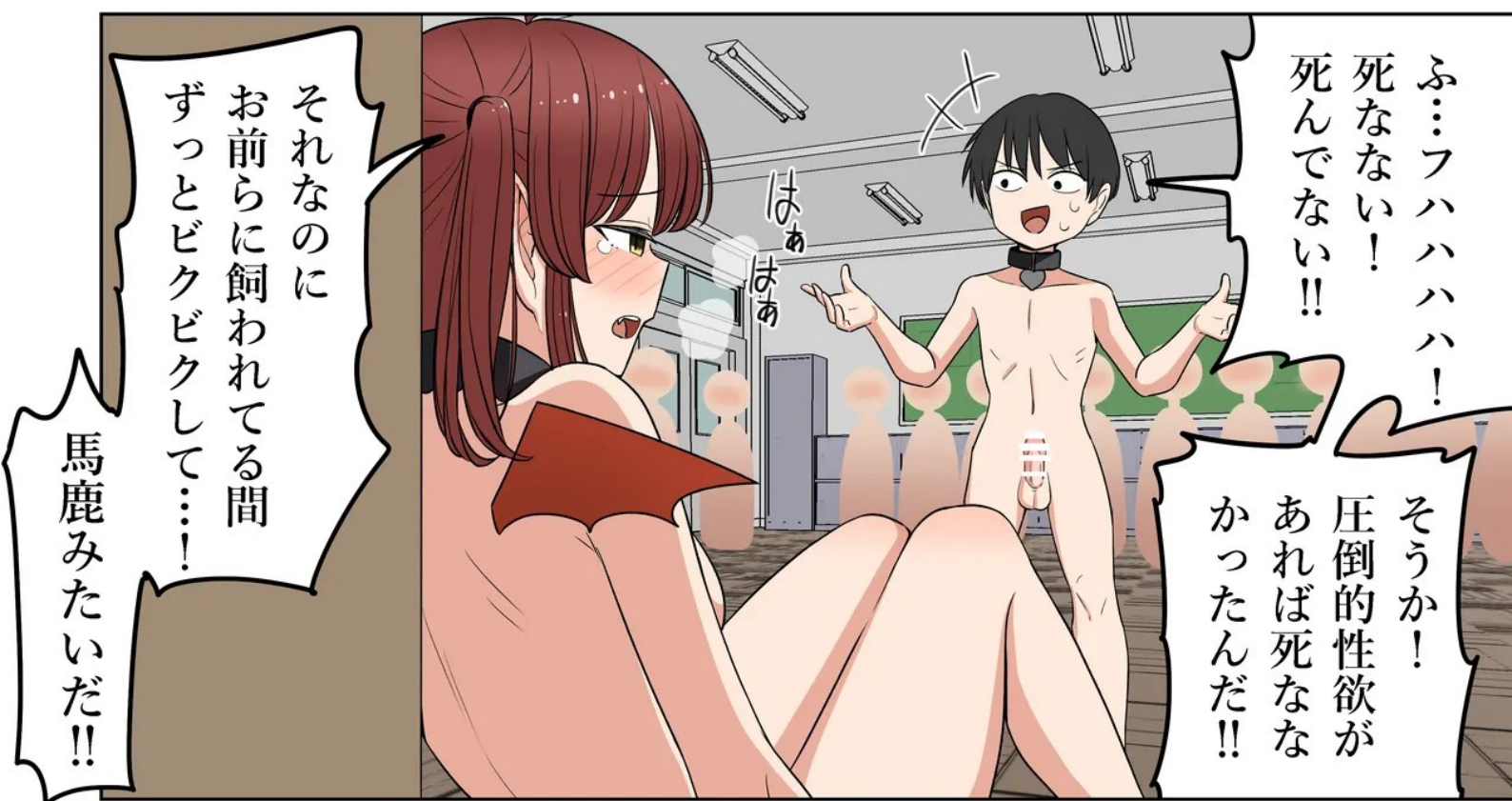
こんなペットに

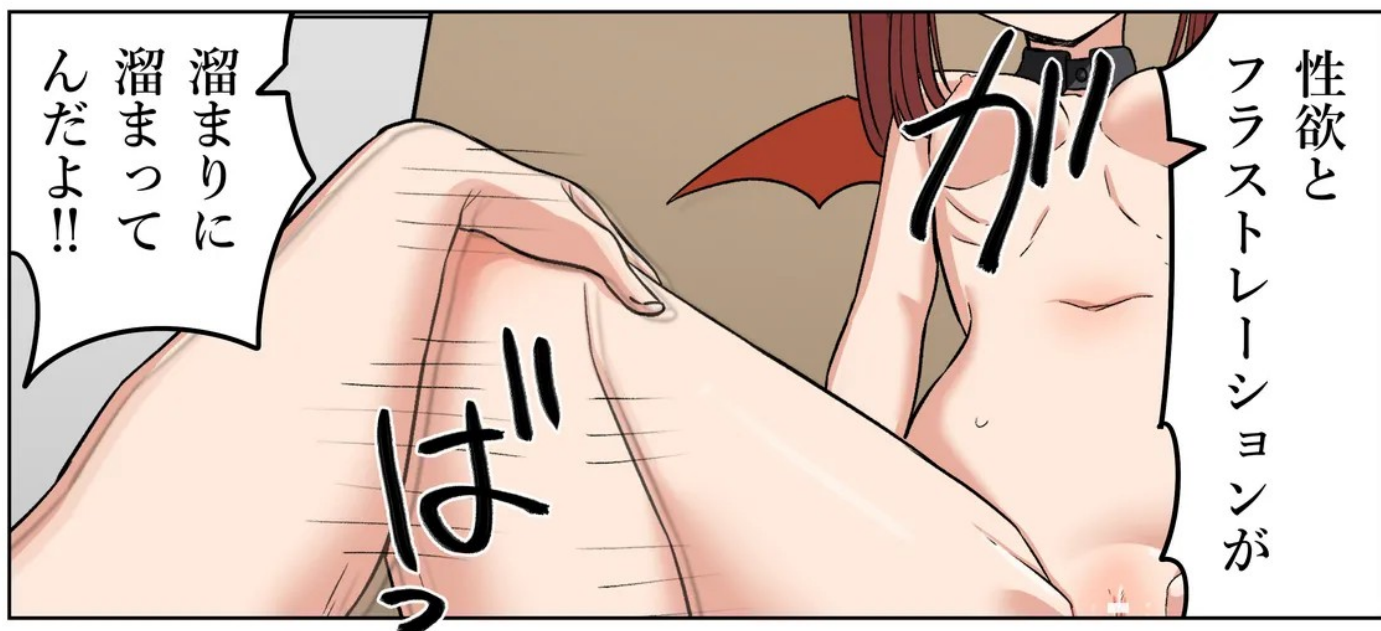
先生！

ス：
ストップ!!

んあああああああ!!?







あああああ!!
イクぞ
アーニャ!!

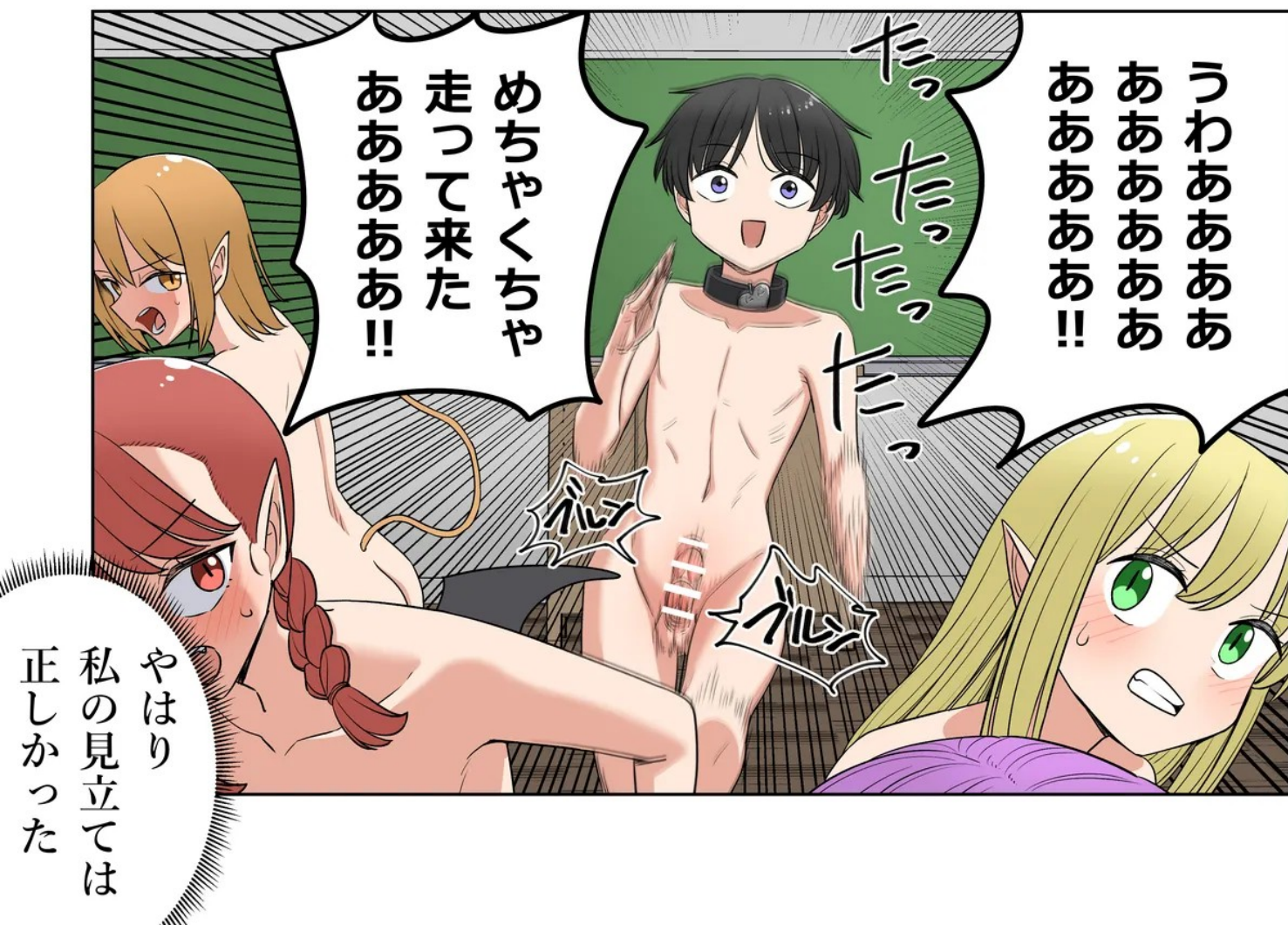
命の大切さを
思い知れええ
えええええ!!

んあっ

長
ズ
コ

長
ズ
コ

あああああ
あああああ
♡



現在
サキュバス界は
圧倒的
男性少数の
少子高齢化社会…



インキュバス
男性はもはや
最低限の
人口維持の為に
国が管理する種馬に
過ぎず、ほとんどの
サキュバスは子を
成す事なくその生涯を
終えていく…

故に
必要だった

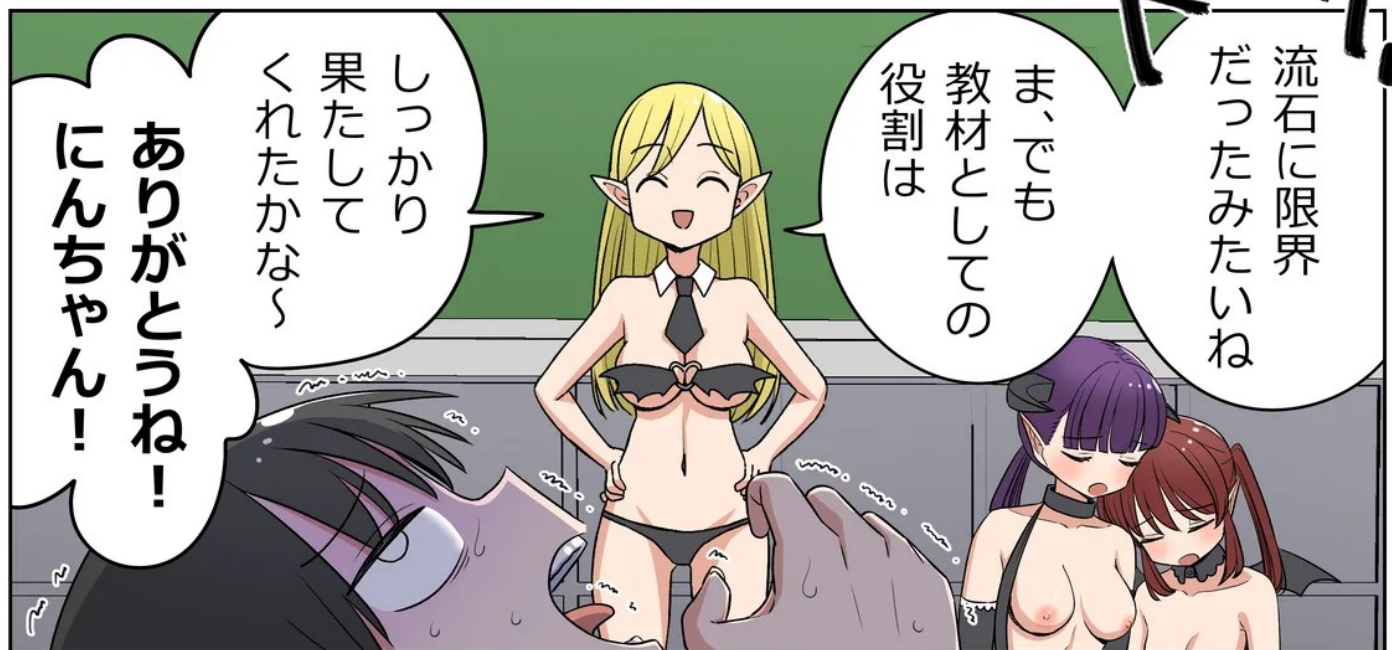
食料では
なく

サキュバス相手でも
性行為を成立できる

突然変異の
色欲人間が…!!







あれから
1年――…

にんちゃんの
お陰で、
サキユバス界の
少子化問題は
解決への一歩を
踏み出した

近年遺伝子の問題で
男児の出生率が著しく
低下していたけど…

人間のDNAを
取り込んだ
この子達には

遺伝子による
性別の偏りは
見られなかった

にんちゃんが
あの日見せてくれた

死力を振り絞った
命の授業…

Thank you...
にんちゃん

私たちは
決して忘れることは
ない――

だから――

R.I.P.にんちゃん——



生命の大切さを教えてくれて
ありがとう——

おわり